

事務事業評価シート

事務事業コード	010500	重点施策	しごとづくり	平成28年度 第10次鳥取市総合計画	
事務事業名	シルバー人材センター運営補助事業		所属名	経済観光部 経済・雇用戦略課	

1. 基本情報

位置づけの 総合計画の まちづくりの 政策 施策	体系区分	コード	名称		事業区分名称	区分
	まちづくりの目標	20	新しいにぎわいのあるまち		事業期間	平成28年度 ～ 全期
	政策	01	地域経済の再生と産業の底上げ		根拠法令、 根拠計画等	公益社団法人鳥取市シルバー 人材センター補助金交付要綱
施策	2101	雇用の創造・人材の確保				
目標の 実施の 目標	目標の種別		平成28年度	平成32年度	事業分類区分	ソフト(任意)
	正規雇用の創造数		1,004人	5,000人	運営方法	補助金交付
			0	0	会計区分	一般会計
予算	予算事業名	シルバー人材センター運営補助金		予算事業コード	01-03-01-05-07-02	

2. 事業目的【PLAN】

対象 (何を、誰を)	(公社)鳥取市シルバー人材センター
意図 (どのような状態 にするために)	高齢者の意向に応じた臨時的・短期的な就業機会の提供を行う(公社)鳥取市シルバー人材センターの経営の安定を図ることにより、就業による高齢者の積極的な社会参加と高齢者の生きがいづくりを創出し、もって活力ある高齢社会と雇用の創出に資する。
手段 (どうするのか)	運営及び事業に要する経費を補助する。

3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】

※年度別の取り組みを簡潔に記入

内容	年度別計画	平成28年度 ①運営及び事業に要する経費を補助する。	平成29年度 ①運営及び事業に要する経費を補助する。	平成30年度 ①運営及び事業に要する経費を補助する。	平成31年度 ①運営及び事業に要する経費を補助する。	平成32年度 ①運営及び事業に要する経費を補助する。	
	年度別実績	①補助金交付 9,200千円					
	事業費	区分	決算額(千円)	予算額(千円)	計画額(千円)	計画額(千円)	計画額(千円)
事業費	事業費(A+B)	9,280	0	0	0	0	
	直接経費 A	9,280	0	0	0	0	
	直接経費の財源内訳	国・県	0	0	0	0	0
		地方債	0	0	0	0	0
		その他	0	0	0	0	0
一般財源	9,280	0	0	0	0		

4. 資源を投入することで実施した活動の大きさを表す指標【PLAN・DO】

活動指標	1	指標名	単位	区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	
		[KPI]シルバー人材センター会員数	人	目標	748	757	764	770	0	
				実績	749	0	0	0	0	
	(指標の説明) 基準値は平成27年度実績。									
	2				目標	0	0	0	0	0
					実績	0	0	0	0	0
		(指標の説明)								
	3				目標	0	0	0	0	0
					実績	0	0	0	0	0
(指標の説明)										

5. 平成28年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と連動)

事務事業の実施概要	<p>【問合せ先】 雇用政策係 0857-20-3134</p> <p>【10次総の施策体系】 2101</p> <p>【予算計上の経過】 予算事業別概要目次：当初予算・P110（経001）</p> <p>【事業の概要】 高齢者に意向に応じた臨時的・短期的な就業機会の提供を行う（公社）鳥取市シルバー人材センターの運営に要する経費を補助する。</p> <p>【事業の成果】</p> <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <tr> <td></td> <td>会員数</td> <td>就業率</td> <td>受託・派遣事業総実績</td> </tr> <tr> <td>平成26年度</td> <td>724人</td> <td>88.7%</td> <td>257,131千円</td> </tr> <tr> <td>平成27年度</td> <td>726人</td> <td>90.5%</td> <td>265,032千円</td> </tr> <tr> <td>平成28年度</td> <td>749人</td> <td>88.5%</td> <td>272,870千円</td> </tr> </table> <p>【今後の課題・方向性】 高齢者の意向に応じた臨時的・短期的な就業機会の提供を行う（公社）鳥取市シルバー人材センターは、就業による高齢者の積極的な社会参加と高齢者の生きがいを創出し、活力ある高齢社会と雇用の創出に貢献する中核的な組織であり、引き続き支援を行っていく必要はあるが、自主事業の拡充等も促進し補助額の縮減に努める。</p>		会員数	就業率	受託・派遣事業総実績	平成26年度	724人	88.7%	257,131千円	平成27年度	726人	90.5%	265,032千円	平成28年度	749人	88.5%	272,870千円
		会員数	就業率	受託・派遣事業総実績													
平成26年度	724人	88.7%	257,131千円														
平成27年度	726人	90.5%	265,032千円														
平成28年度	749人	88.5%	272,870千円														

6. 活動指標の達成率【CHECK】

		指標名	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
指標達成率	1	【KPI】シルバー人材センター会員数	100%				
	2						
	3						

7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
<p>年度計画の進捗度</p> <p><small>【事業実績】タブの入力結果を基に、年度の事業計画が3月末時点でどのような進捗状況かを選択してください。</small></p>	<input type="checkbox"/> 1. 計画を上回る <input checked="" type="checkbox"/> 2. 計画どおり <input type="checkbox"/> 3. 事業未完了 <input type="checkbox"/>	
<p>事業の成果</p> <p><small>【指標】タブの入力結果を基に、年度末実績が目標を達成できたかどうかを選択してください。</small></p>	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 目標を上回る <input type="checkbox"/> 2. 目標どおり <input type="checkbox"/> 3. 目標を下回る <input type="checkbox"/>	

8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 1. 拡充 <input type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input checked="" type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input type="checkbox"/> 4. 縮小 <input type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了		
		<input type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加 <input type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化 <input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合	<input type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小 <input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少 <input type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止 <input type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止 <input type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了
<p>担当課長の評価コメント (「今後の方向性」を判断した理由がわかるよう、数値等を用いた具体的な成果と、今後の改善プランを記載)</p>	<p>高齢者の意向に応じた臨時的・短期的な就業機会の提供を行う（公社）鳥取市シルバー人材センターは、就業による高齢者の積極的な社会参加と高齢者の生きがいを創出し、活力ある高齢社会と雇用の創出に貢献する中核的な組織であり、引き続き支援を行っていく必要はあるが、自主事業の拡充等も促進し補助額の縮減に努める。</p>		

事務事業評価シート

事務事業コード	010600	重点施策	該当なし	平成28年度 第10次鳥取市総合計画	
事務事業名	高齢者活用・地域雇用サポート事業		所属名	経済観光部 経済・雇用戦略課	

1. 基本情報

総合計画の位置づけ	体系区分	コード	名称		事業区分名称	区分
	まちづくりの目標	20	新しいにぎわいのあるまち		事業期間	平成28年度 ～ 全期
	政策	01	地域経済の再生と産業の底上げ		根拠法令、根拠計画等	公益社団法人鳥取市シルバー人材センター補助金交付要綱
施策	2101	雇用の創造・人材の確保				
目標の種別	目標の種別		平成28年度	平成32年度	事業分類区分	ソフト(任意)
	正規雇用の創造数		1,004人	5,000人	運営方法	補助金交付
			0	0	会計区分	一般会計
			0	0		
予算	予算事業名	高齢者活用・地域雇用サポート事業補助金			予算事業コード	01-03-01-05-07-17

2. 事業目的【PLAN】

対象 (何を、誰を)	(公社)鳥取市シルバー人材センター
意図 (どのような状態にするために)	少子高齢化による生産労働人口の減少と高齢者雇用の変化に伴い、派遣労働で対応できる高齢者の労働力を確保し、人手が不足している業種の企業に派遣を増やすことで、高齢者の就業を拡大するとともに地元企業の人材不足に対応する。
手段 (どうするのか)	派遣事業に展開に要する費用を補助する。

3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】

※年度別の取り組みを簡潔に記入

内容	年度別計画	平成28年度 ①派遣事業に展開に要する費用を補助する。	平成29年度 ①派遣事業に展開に要する費用を補助する。	平成30年度 ①派遣事業に展開に要する費用を補助する。	平成31年度 ①派遣事業に展開に要する費用を補助する。	平成32年度 ①派遣事業に展開に要する費用を補助する。	
	年度別実績	①補助金交付 3,800千円					
	事業費	区分	決算額(千円)	予算額(千円)	計画額(千円)	計画額(千円)	計画額(千円)
事業費	事業費(A+B)	3,800	0	0	0	0	
	直接経費 A	3,800	0	0	0	0	
	直接経費の財源内訳	国・県	0	0	0	0	0
		地方債	0	0	0	0	0
		その他	0	0	0	0	0
一般財源	3,800	0	0	0	0		

4. 資源を投入することで実施した活動の大きさを表す指標【PLAN・DO】

活動指標	1	指標名	派遣件数	単位	件	区分	目標	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	
		実績						27	28	31	34	37	
		(指標の説明)	基準値は平成27年度実績。										
	2	目標						0	0	0	0	0	0
		実績						0	0	0	0	0	0
		(指標の説明)											
	3	目標						0	0	0	0	0	0
		実績						0	0	0	0	0	0
		(指標の説明)											

5. 平成28年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と連動)

事務事業の実施概要	<p>【問合せ先】雇用政策係 0857-20-3134</p> <p>【10次総の施策体系】2101</p> <p>【予算計上の経過】 予算事業別概要目次：当初予算・P110（経002）</p> <p>【事業の概要】 高齢者の派遣労働について法による規制が緩和されたことにより、派遣事業に対する国の補助制度が新設された。市町村が同額以上の補助をすることを条件に交付される「高齢者活用・地域雇用サポート事業補助金」について、（公社）鳥取市シルバー人材センターへ補助を行う。</p> <p>【事業の成果】</p> <table border="1"> <tr> <td>派遣件数</td> <td>就業延人員</td> <td>派遣実績額</td> </tr> <tr> <td>平成28年度 30件</td> <td>3,243人日</td> <td>15,826千円</td> </tr> </table> <p>【今後の課題・方向性】 派遣法の改正により高齢者の派遣期間が緩和されたことを好機と捉え、少子高齢化による生産労働人口の減少に対する対応策として、また、慢性化しつつある本市域の人手不足を解消するため、派遣労働で対応できる高齢者の労働力をさらに確保すべく、意図的に充実を図っていく。</p>	派遣件数	就業延人員	派遣実績額	平成28年度 30件	3,243人日	15,826千円
派遣件数	就業延人員	派遣実績額					
平成28年度 30件	3,243人日	15,826千円					

6. 活動指標の達成率【CHECK】

		指標名	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
指標達成率	1	派遣件数	111%				
	2						
	3						

7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
年度計画の進捗度 <small>[事業実績]タブの入力結果を基に、年度の事業計画が3月末時点でどのような進捗状況かを選択してください。</small>	<input type="checkbox"/> 1. 計画を上回る <input checked="" type="checkbox"/> 2. 計画どおり <input type="checkbox"/> 3. 事業未完了 <input type="checkbox"/>	
事業の成果 <small>[指標]タブの入力結果を基に、年度末実績が目標を達成できたかどうかを選択してください。</small>	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 目標を上回る <input type="checkbox"/> 2. 目標どおり <input type="checkbox"/> 3. 目標を下回る <input type="checkbox"/>	

8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 1. 拡充 <input type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input checked="" type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input type="checkbox"/> 4. 縮小 <input type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了		
		<input type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加 <input type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化 <input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合	<input type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小 <input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少 <input type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止 <input type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止 <input type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了
担当課長の評価コメント <small>(「今後の方向性」を判断した理由がわかるよう、数値等を用いた具体的な成果と、今後の改善プランを記載)</small>	<small>派遣法の改正により高齢者の派遣期間が緩和されたことを好機と捉え、少子高齢化による生産労働人口の減少に対する対応策として、また、慢性化しつつある本市域の人手不足を解消するため、派遣労働で対応できる高齢者の労働力をさらに確保すべく、意図的に充実を図っていく。</small>		

事務事業評価シート

事務事業コード	010700	重点施策	該当なし	平成28年度 第10次鳥取市総合計画	
事務事業名	職業紹介事業		所属名	経済観光部 経済・雇用戦略課	

1. 基本情報

総合計画の位置づけ	体系区分	コード	名称		事業区分名称	区分
	まちづくりの目標	20	新しいにぎわいのあるまち		事業期間	平成28年度 ~ 全期
	政策	01	地域経済の再生と産業の底上げ		根拠法令、根拠計画等	
	施策	2101	雇用の創造・人材の確保			
目標の種別	目標の種別		平成28年度	平成32年度	事業分類区分	ソフト(任意)
	正規雇用の創造数		1,004人	5,000人	運営方法	直営
			0	0	会計区分	一般会計
			0	0		
予算	予算事業名	職業紹介事業費			予算事業コード	01-06-01-02-42-07

2. 事業目的【PLAN】

対象 (何を、誰を)	求職者
意図 (どのような状態にするために)	本市のデータベースへ登録した求職者と求人企業とのマッチングを行い、求職者の就労支援を行う。
手段 (どうするのか)	雇用アドバイザーによる雇用相談や企業訪問による求人開拓などにより、雇用機会の創出と市民の就労支援を行う。

3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】

※年度別の取り組みを簡潔に記入

		平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	
内容	年度別計画	①求職者と求人企業とのマッチングを行う。 ・無料職業紹介所 ・企業訪問	①求職者と求人企業とのマッチングを行う。 ・無料職業紹介所 ・企業訪問	①求職者と求人企業とのマッチングを行う。 ・無料職業紹介所 ・企業訪問	①求職者と求人企業とのマッチングを行う。 ・無料職業紹介所 ・企業訪問	①求職者と求人企業とのマッチングを行う。 ・無料職業紹介所 ・企業訪問	
	年度別実績	①求職者と求人企業とのマッチングを行う。 ・無料職業紹介所 ・企業訪問 求職登録者数 556人 就職者数 525人 就職率 94.4%					
事業費	区分	決算額(千円)	予算額(千円)	計画額(千円)	計画額(千円)	計画額(千円)	
	事業費(A+B)	2,119	0	0	0	0	
	直接経費 A	2,119	0	0	0	0	
	直接経費の財源内訳	国・県	0	0	0	0	0
		地方債	0	0	0	0	0
		その他	0	0	0	0	0
一般財源	2,119	0	0	0	0		

4. 資源を投入することで実施した活動の大きさを表す指標【PLAN・DO】

		指標名	単位	区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	
活動指標	1	就職者数	人	目標	525	550	575	600	625	
				実績	525	0	0	0	0	
	(指標の説明) 基準値は平成27年度実績。									
	2				目標	0	0	0	0	0
					実績	0	0	0	0	0
	(指標の説明)									
3				目標	0	0	0	0	0	
				実績	0	0	0	0	0	
(指標の説明)										

5. 平成28年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と連動)

事務事業の実施概要	【問合せ先】 雇用政策係 0857-20-3134
	【10次総の施策体系】 2101
	【予算計上の経過】 予算事業別概要目次：当初予算・P117（経016）
	【事業の概要】 職業安定法に基づく職業紹介事業として、専任の雇用アドバイザーを配置した鳥取市無料職業紹介所を設置し、求職者に対する相談受付や職業紹介、企業訪問による求人開拓などを実施し、求人者と求職者のマッチングを図り、雇用関係の成立機会を斡旋する。
	【事業の成果】

	求職登録者数	就職者数	就職率
平成26年度	462人	450人	97.4%
平成27年度	527人	494人	93.7%
平成28年度	556人	525人	94.4%

【今後の課題・方向性】
有効求人倍率の高い水準で推移し雇用情勢は改善傾向にあるものの、企業が求める人材が不足しており人材の確保が課題となっている。企業立地施策や移住定住施策などと連携した取り組みが求められている。

6. 活動指標の達成率【CHECK】

		指標名	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
指標達成率	1	就職者数	100%				
	2						
	3						

7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
年度計画の進捗度 <small>[事業実績]タブの入力結果を基に、年度の事業計画が3月末時点でどのような進捗状況かを選択してください。</small>	<input type="checkbox"/> 1. 計画を上回る <input checked="" type="checkbox"/> 2. 計画どおり <input type="checkbox"/> 3. 事業未完了 <input type="checkbox"/>	
事業の成果 <small>[指標]タブの入力結果を基に、年度末実績が目標を達成できたかどうかを選択してください。</small>	<input type="checkbox"/> 1. 目標を上回る <input checked="" type="checkbox"/> 2. 目標どおり <input type="checkbox"/> 3. 目標を下回る <input type="checkbox"/>	

8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 1. 拡充 <input type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input checked="" type="checkbox"/> 4. 縮小 <input type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了	<input type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加 <input type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化 <input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合	<input checked="" type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小 <input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少 <input type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止 <input type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止 <input type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了
	担当課長の評価コメント <small>(「今後の方向性」を判断した理由がわかるよう、数値等を用いた具体的な成果と、今後の改善プランを記載)</small>		

平成29年度秋より、市役所駅南庁舎に生活困窮者向けハローワークが開設され、新本庁舎移設後も継続される予定であることを踏まえ、二重行政とならないようあり方を検討する。

事務事業評価シート

事務事業コード	010800	重点施策	該当なし	平成28年度 第10次鳥取市総合計画	
事務事業名	雇用対策事務委託事業		所属名	経済観光部 経済・雇用戦略課	

1. 基本情報

位置づけの 総合計画の 目標の 施策の	体系区分	コード	名称		事業区分名称	区分
	まちづくりの目標	20	新しいにぎわいのあるまち		事業期間	平成28年度 ~ 全期
	政策	01	地域経済の再生と産業の底上げ		根拠法令、 根拠計画等	鳥取市雇用促進協議会設置要 綱
	施策	2101	雇用の創造・人材の確保			
目標の 種別			平成28年度	平成32年度	事業分類区分	ソフト(任意)
	正規雇用の創造数		1,004人	5,000人	運営方法	外部委託
			0	0	会計区分	一般会計
予算	予算事業名	雇用対策事務委託事業費			予算事業コード	01-06-01-02-42-12

2. 事業目的【PLAN】

対象 (何を、誰を)	鳥取市内の就職を希望している高校生・大学生、鳥取市内在住一般求職者、鳥取市内に勤務している若手社員、鳥取市内に事業所がある中小企業
意図 (どのような状態 にするために)	鳥取市の経済の発展並びに雇用創造及び雇用促進を図る。
手段 (どうするのか)	市内の雇用支援機関と連携を図るために設置された鳥取市雇用促進協議会に雇用創出のための事務を委託し、企業見学会、各種研修を開催する。

3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】

※年度別の取り組みを簡潔に記入

		平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	
内容	年度別計画	雇用の促進に関する事業実施 ①若者定着促進事業 ②求職者支援事業 ③職場定着促進事業	雇用の促進に関する事業実施	雇用の促進に関する事業実施	雇用の促進に関する事業実施	雇用の促進に関する事業実施	
	年度別実績	①企業見学会(参加者356人:6校、見学企業19社(延べ28社)) ②PC&コミュニケーション研修(3回・36人) ③若者職場定着促進事業(セミナー3回・90人)					
事業費	区分	決算額(千円)	予算額(千円)	計画額(千円)	計画額(千円)	計画額(千円)	
	事業費(A+B)	4,873	0	0	0	0	
	直接経費 A	4,873	0	0	0	0	
	直接経費の財源内訳	国・県	0	0	0	0	0
		地方債	0	0	0	0	0
		その他	0	0	0	0	0
一般財源	4,873	0	0	0	0		

4. 資源を投入することで実施した活動の大きさを表す指標【PLAN・DO】

		指標名	単位	区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
活動指標	1	事業参加者数	人	目標	410	650	650	650	650
				実績	482	0	0	0	0
	(指標の説明) 基準値は平成27年度実績。								
2				目標	0	0	0	0	0
				実績	0	0	0	0	0
(指標の説明)									
3				目標	0	0	0	0	0
				実績	0	0	0	0	0
(指標の説明)									

5. 平成28年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と連動)

事務事業の実施概要	<p>【問合せ先】雇用政策係 0857-20-3134</p> <p>【10次総の施策体系】2101</p> <p>【予算計上の経過】 予算事業別概要目次：当初予算・P118（経017）</p> <p>【事業の概要】 市内の雇用支援機関の連携を図るために設置した鳥取市雇用促進協議会に事務・事業を委託し、雇用の創出を図る。 委託事業内容 ①若者の地元定着促進事業 ②求職者支援事業 ③若者の職場定着促進事業</p> <p>【事業の成果】 平成28年度実績 ①高校生の企業見学会（参加者356人：6校、見学企業19社（延べ28社）） ②パソコン技能&コミュニケーション研修（3回開催・参加者36人） ③若者の職場定着促進事業（セミナー3回開催・参加者90人）</p> <p>【今後の課題・方向性】 統計によれば、若者の職場定着率と時間外勤務時間の多寡には相関関係があることから、職場定着促進事業（セミナー）の内容見直しが必要である。また、慢性化している人材不足はPCやコミュニケーション能力の向上では充足できない高度人材となっており、直面する課題に沿った研修の見直しも必要であるが、若者の県外流出の歯止めは喫緊の課題であり、意図的な拡充が必要。</p>
-----------	---

6. 活動指標の達成率【CHECK】

		指標名	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
指標達成率	1	事業参加者数	118%				
	2						
	3						

7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
<p>年度計画の進捗度</p> <p><small>【事業実績】タブの入力結果を基に、年度の事業計画が3月末時点でどのような進捗状況かを選択してください。</small></p>	<input type="checkbox"/> 1. 計画を上回る <input checked="" type="checkbox"/> 2. 計画どおり <input type="checkbox"/> 3. 事業未完了 <input type="checkbox"/>	
<p>事業の成果</p> <p><small>【指標】タブの入力結果を基に、年度末実績が目標を達成できたかどうかを選択してください。</small></p>	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 目標を上回る <input type="checkbox"/> 2. 目標どおり <input type="checkbox"/> 3. 目標を下回る <input type="checkbox"/>	

8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 拡充 <input type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input type="checkbox"/> 4. 縮小 <input type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了		
		<input checked="" type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加 <input type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化 <input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合	<input type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小 <input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少 <input type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止 <input type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止 <input type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了
<p>担当課長の評価コメント (「今後の方向性」を判断した理由がわかるよう、数値等を用いた具体的な成果と、今後の改善プランを記載)</p>	<p><small>統計によれば、若者の職場定着率と時間外勤務時間の多寡には相関関係があることから、職場定着促進事業（セミナー）の内容見直しが必要である。また、慢性化している人材不足はPCやコミュニケーション能力の向上では充足できない高度人材となっており、直面する課題に沿った研修の見直しも必要であるが、若者の県外流出の歯止めは喫緊の課題であり、意図的な拡充が必要。</small></p>		

事務事業評価シート

事務事業コード	010900	重点施策	しごとづくり	平成28年度 第10次鳥取市総合計画
事務事業名	伝統工芸等後継者育成支援事業		所属名	経済観光部 経済・雇用戦略課

1. 基本情報

総合計画の位置づけ	体系区分	コード	名称		事業区分名称	区分
	まちづくりの目標	20	新しいにぎわいのあるまち		事業期間	平成16年度 ~ 全期
	政策	01	地域経済の再生と産業の底上げ		根拠法令、根拠計画等	
	施策	2101	雇用の創造・人材の確保			
施策の目標	目標の種別		平成28年度	平成32年度	事業分類区分	ソフト(任意)
	正規雇用の創造数		1,004人	5,000人	運営方法	直営
			0	0	会計区分	一般会計
			0	0		
予算	予算事業名	伝統工芸等後継者育成支援事業費			予算事業コード	01-06-01-02-46-02

2. 事業目的【PLAN】

対象 (何を、誰を)	研修従事者及び研修従事者を受け入れる伝統工芸事業者
意図 (どのような状態にするために)	伝統工芸が保存され活性化が図られる。
手段 (どうするのか)	後継者の受け入れを行う事業者と研修従事者に対し助成を行う。

3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】

※年度別の取り組みを簡潔に記入

内容	年度別計画	平成28年度 ①伝統工芸の技術を伝承するための事業にたいする支援	平成29年度 ①伝統工芸の技術を伝承するための事業にたいする支援	平成30年度 ①伝統工芸の技術を伝承するための事業にたいする支援	平成31年度 ①伝統工芸の技術を伝承するための事業にたいする支援	平成32年度 ①伝統工芸の技術を伝承するための事業にたいする支援
	年度別実績	①補助金交付 活用件数:研修者6名 受入先事業者5事業所				
	事業費	区分	決算額(千円)	予算額(千円)	計画額(千円)	計画額(千円)
	事業費(A+B)	4,545	0	0	0	0
	直接経費 A	4,545	0	0	0	0
	直接経費の財源内訳					
	国・県	2,273	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0
	一般財源	2,272	0	0	0	0

4. 資源を投入することで実施した活動の大きさを表す指標【PLAN・DO】

活動指標	1	指標名	単位	区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
		[KPI]後継者数	人	目標	4	6	8	10	0
		(指標の説明) 平成31年度目標値は、H27-H29の累計値。		実績	6	0	0	0	0
	2	年間研修従事日数	日	目標	180	180	180	180	180
		(指標の説明) 研修従事者の年間研修従事日数		実績	420	0	0	0	0
3			目標	0	0	0	0	0	
	(指標の説明)		実績	0	0	0	0	0	

5. 平成28年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と連動)

事務事業の実施概要	【問合せ先】 地域経済係 0857-20-3249
	【10次総の施策体系】 2101
	【予算上の経過】 予算事業別概要目次：当初予算・P121 (経023)
	【事業の概要】 県の実施する「ふるさと産業支援事業(後継者育成)補助金」と協調して、後継者の受け入れ事業者と月に15日以上研修に従事する者に対し助成する。また、県外から移住して研修を受ける従事者の家賃の一部を助成。 負担区分 県 1/2 市 1/2
	【事業の実績】 平成26年度 6,465千円 (陶磁器 1件、和紙 2件、酒造 1件) 平成27年度 8,550千円 (陶磁器 2件、和紙 2件、酒造 1件) 平成28年度 4,545千円 (陶磁器 2件、和紙 3件、酒造 1件)
【今後の課題・方向性】 伝統産業の維持・発展には不可欠な事業であるが、伝統産業の維持だけに留めては地域の活性化に繋がらないため、経営規模の拡大を目指している事業者に対しての支援策の充実が必要。	

6. 活動指標の達成率【CHECK】

		指標名	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
指標達成率	1	【KPI】後継者数	150%				
	2	年間研修従事日数	233%	233%			
	3						

7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
年度計画の進捗度 <small>【事業実績】タブの入力結果を基に、年度の事業計画が3月末時点でどのような進捗状況かを選択してください。</small>	<input type="checkbox"/> 1. 計画を上回る <input checked="" type="checkbox"/> 2. 計画どおり <input type="checkbox"/> 3. 事業未完了 <input type="checkbox"/>	
事業の成果 <small>【指標】タブの入力結果を基に、年度末実績が目標を達成できたかどうかを選択してください。</small>	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 目標を上回る <input type="checkbox"/> 2. 目標どおり <input type="checkbox"/> 3. 目標を下回る <input type="checkbox"/>	

8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 1. 拡充 <input type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input checked="" type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input type="checkbox"/> 4. 縮小 <input type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了	<input type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加 <input type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化 <input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合	<input type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小 <input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少 <input type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止 <input type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止 <input type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了
	担当課長の評価コメント <small>(「今後の方向性」を判断した理由がわかるよう、数値等を用いた具体的な成果と、今後の改善プランを記載)</small>		

伝統産業の維持・発展には不可欠な事業であるが、伝統産業の維持だけに留めては地域の活性化に繋がらないため、経営規模の拡大を目指している事業者に対しての支援策の充実が必要。

事務事業評価シート

事務事業コード	011000	重点施策	まちづくり	平成28年度 第10次鳥取市総合計画		
事務事業名	とっとり若者インターンシップ事業		所属名	経済観光部	経済・雇用戦略課	

1. 基本情報

位置づけ の 目標	体系区分	コード	名称		事業区分名称	区分
	まちづくりの目標	20	新しいにぎわいのあるまち		事業期間	平成22年度 ~ 平成28年度
	政策	01	地域経済の再生と産業の底上げ		根拠法令、 根拠計画等	とっとり若者インターンシップ事 業補助金交付要綱
	施策	2101	雇用の創造・人材の確保			
目標の 種別	目標の種別		平成28年度	平成32年度	事業分類区分	ソフト(任意)
	正規雇用の創造数		1,004人	5,000人	運営方法	補助金交付
			0	0	会計区分	一般会計
			0	0		
予算	予算事業名	とっとり若者インターンシップ事業費			予算事業コード	01-06-01-02-42-17

2. 事業目的【PLAN】

対象 (何を、誰を)	市内の満40歳未満の若年求職者等
意図 (どのような状態 にするために)	雇用のミスマッチの解消による雇用の創出を図る。
手段 (どうするのか)	採用意欲のある事業所において、インターンシップによる若年求職者の職場体験の促進を図る。

3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】

※年度別の取り組みを簡潔に記入

内容	年度別計画	平成28年度 ①若年求職者の市内事業所へのインターンシップ受入れの調整と補助金の交付事務	平成29年度 《H28で事業完了》	平成30年度 《H28で事業完了》	平成31年度 《H28で事業完了》	平成32年度 《H28で事業完了》
	年度別実績	①インターンシップ実施 ・受入希望登録事業所数 178社(累計) ・インターンシップ申込者数318名(累計) うち実習実施19名	《H28で事業完了》	《H28で事業完了》	《H28で事業完了》	《H28で事業完了》
	事業費	区分	決算額(千円)	予算額(千円)	計画額(千円)	計画額(千円)
	事業費(A+B)	2,967	0	0	0	0
	直接経費 A	2,967	0	0	0	0
	直接経費の財源内訳					
	国・県	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0
	一般財源	2,967	0	0	0	0

4. 資源を投入することで実施した活動の大きさを表す指標【PLAN・DO】

活動指標	1	指標名	単位	区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	
		[KPI]インターンシップ事業の就職率	%	目標	80	0	0	80	0	
			実績	89	0	0	0	0		
		(指標の説明) 事業参加者がその後どの程度就職に至ったかの割合。基準値は平成26年度実績。								
	2		目標		0	0	0	0	0	
			実績		0	0	0	0	0	
	(指標の説明)									
3		目標		0	0	0	0	0		
		実績		0	0	0	0	0		
	(指標の説明)									

5. 平成28年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と連動)

事務事業の実施概要	<p>【問合せ先】雇用政策係 0857-20-3134</p> <p>【10次総の施策体系】2101</p> <p>【予算計上の経過】 予算事業別概要目次：当初予算・P119(経019) 27年度1月補正・P3(経001)</p> <p>【事業の概要】 若年求職者等を対象に、働く現場で必要とされる技能・技術・ノウハウ等を習得のための職場体験実習を実施し、受入事業所とのマッチングを図ることにより雇用創出と地域経済を担う若年者等の人材育成を進める。 (1) 対象者：満40歳未満の市内求職者等 (2) 受入事業所：採用意欲のある事業所(ものづくりや商店など幅広く対象) (3) 実習 ○期間：2ヶ月 ○内容：実習プログラム等に沿って実施 (4) 奨励金等 ○実習奨励金：実習生に対して月額6,000円を交付 (5) 雇用支援コーディネーターの役割 実習の申し込みから実習終了後の就職に向けた指導まで、実習生、実習受入事業所間の調整を図る。</p> <p>【事業の成果】※登録事業者及び登録実習生は累計 H24年度 登録事業所116社 登録実習生165人 うち実習終了者55人 うち就職者43人 H25年度 登録事業所139社 登録実習生239人 うち実習終了者66人 うち就職者52人 H26年度 登録事業所161社 登録実習生272人 うち実習終了者33人 うち就職者23人 H27年度 登録事業所174社 登録実習生298人 うち実習終了者17人 うち就職者16人 H28年度 登録事業所178社 登録実習生325人 うち実習終了者19人 うち就職者17人</p> <p>【今後の課題・方向性】 本事業は平成28年度をもって終了した。</p>
-----------	--

6. 活動指標の達成率【CHECK】

		指標名	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
指標達成率	1	【KPI】インターンシップ事業の就職率	111%				
	2						
	3						

7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
年度計画の進捗度 <small>【事業実績】タブの入力結果を基に、年度の事業計画が3月末時点でどのような進捗状況かを選択してください。</small>	<input type="checkbox"/> 1. 計画を上回る <input checked="" type="checkbox"/> 2. 計画どおり <input type="checkbox"/> 3. 事業未完了 <input type="checkbox"/>	受入事務や補助金交付事務を滞りなく行ったため。
事業の成果 <small>【指標】タブの入力結果を基に、年度末実績が目標を達成できたかどうかを選択してください。</small>	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 目標を上回る <input type="checkbox"/> 2. 目標どおり <input type="checkbox"/> 3. 目標を下回る <input type="checkbox"/>	就職率は目標値を上回ったため。

8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 1. 拡充 <input type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input type="checkbox"/> 4. 縮小 <input checked="" type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了	<input type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加 <input type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化 <input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合	<input type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小 <input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少 <input type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止 <input checked="" type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止 <input type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了
	担当課長の評価コメント <small>(「今後の方向性」を判断した理由がわかるよう、数値等を用いた具体的な成果と、今後の改善プランを記載)</small> 平成28年度をもって終了した。		

事務事業評価シート

事務事業コード	011100	重点施策	まちづくり	平成28年度 第10次鳥取市総合計画		
事務事業名	人材確保推進事業		所属名	経済観光部	経済・雇用戦略課	

1. 基本情報

位置づけ の 位置 づけ の 位置 づけ	体系区分	コード	名称		事業区分名称	区分
	まちづくりの目標	20	新しいにぎわいのあるまち		事業期間	平成26年度 ~ 全期
	政策	01	地域経済の再生と産業の底上げ		根拠法令、 根拠計画等	
	施策	2101	雇用の創造・人材の確保			
目標 の 目標 の 目標 の 目標 の	目標の種類		平成28年度	平成32年度	事業分類区分	ソフト(任意)
	正規雇用の創造数		1,004人	5,000人	運営方法	直営
			0	0	会計区分	一般会計
			0	0		
予算	予算事業名	人材確保推進事業費			予算事業コード	01-06-01-02-42-35

2. 事業目的【PLAN】

対象 (何を、誰を)	市内外の学生及びU J I ターン就職を望む求職者
意図 (どのような状態 にするために)	市内企業が求める人材を市内外から確保できる体制を整備し、マッチングを行うことにより、地元企業の活性化を図るとともに今後の企業誘致につなげていく。
手段 (どうするのか)	市内企業の産業・雇用動向に精通し、市内大学とスムーズな連携を図ることのできる人材を1名雇用し、市内企業が求める人材に係る情報収集・分析等を行う。市内企業のPR用パンフレット等の情報・ツールを使い、県外在住者へ情報発信を行っていくことで、県外者の転入及び地元企業就職を促進する。大阪において市内企業参加のもと合同企業説明会を開催し、U J I ターンの推進を図る。

3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】

※年度別の取り組みを簡潔に記入

		平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	
内容	年度別計画	①県外の合同企業説明会への出展 ②市内企業PR用パンフレット作成 ③移住希望者の就職相談等 ④県外大学の説明会に参加	①県外の合同企業説明会への出展 ②市内企業PR用パンフレット作成 ③移住希望者の就職相談等 ④市内大学の食堂にポップを設置	①県外の合同企業説明会への出展 ②市内企業PR用パンフレット作成 ③移住希望者の就職相談等	①県外の合同企業説明会への出展 ②市内企業PR用パンフレット作成 ③移住希望者の就職相談等	①県外の合同企業説明会への出展 ②市内企業PR用パンフレット作成 ③移住希望者の就職相談等	
	年度別実績	①来場者数70名 ②97社掲載 ③就職者数32名 ④11回					
事業費	区分	決算額(千円)	予算額(千円)	計画額(千円)	計画額(千円)	計画額(千円)	
	事業費(A+B)	8,186	0	0	0	0	
	直接経費 A	8,186	0	0	0	0	
	直接経費の財源内訳	国・県	0	0	0	0	0
		地方債	0	0	0	0	0
		その他	0	0	0	0	0
一般財源	8,186	0	0	0	0		

4. 資源を投入することで実施した活動の大きさを表す指標【PLAN・DO】

		指標名	単位	区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	
活動指標	1	【KPI】説明会開催大学数	校	目標	3	4	5	6	0	
				実績	5	0	0	0	0	
	(指標の説明) 基準値は平成27年度実績。									
	2	【KPI】県外からの転入・就職者数	人	目標	22	33	44	55	0	
				実績	48	0	0	0	0	
	(指標の説明) 基準値は平成27年度実績。									
3				目標	0	0	0	0	0	
				実績	0	0	0	0	0	
(指標の説明)										

5. 平成28年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と連動)

事務事業の実施概要	<p>【問合せ先】雇用政策係 0857-20-3134</p> <p>【10次総の施策体系】2101</p> <p>【予算計上の経過】 予算事業別概要目次：当初予算・P119（経020）</p> <p>【事業の概要】 市内企業のPR用パンフレット等の情報・ツールを使い、県外に配置された移住支援相談員と連携しながら県外在住者へ情報発信を行っていくことで、県外者の転入及び地元企業就職を促進する。 また、県外の合同企業説明会へ出展し、市内企業が求める人材を県外からも広く求め、UJIターンの推進を図る。</p> <p>【事業の成果】 県外からの転入・就職者数 平成27年度 16人 平成28年度 32人</p> <p>【今後の課題・方向性】 若者の市外流出の抑制、UJIターンの推進など引き続き事業を継続する。</p>
-----------	--

6. 活動指標の達成率【CHECK】

		指標名	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
指標達成率	1	【KPI】説明会開催大学数	167%				
	2	【KPI】県外からの転入・就職者数	218%	218%			
	3						

7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
年度計画の進捗度 <small>【事業実績】タブの入力結果を基に、年度の事業計画が3月末時点でどのような進捗状況かを選択してください。</small>	<input type="checkbox"/> 1. 計画を上回る <input checked="" type="checkbox"/> 2. 計画どおり <input type="checkbox"/> 3. 事業未完了 <input type="checkbox"/>	予定通りの事業を期間内に行ったため。
事業の成果 <small>【指標】タブの入力結果を基に、年度末実績が目標を達成できたかどうかを選択してください。</small>	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 目標を上回る <input type="checkbox"/> 2. 目標どおり <input type="checkbox"/> 3. 目標を下回る <input type="checkbox"/>	移住相談のニーズの高まりなどによる。

8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 1. 拡充 <input type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input checked="" type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input type="checkbox"/> 4. 縮小 <input type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了	<input type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加 <input type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化 <input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合	<input type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小 <input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少 <input type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止 <input type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止 <input type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了
	担当課長の評価コメント <small>(「今後の方向性」を判断した理由がわかるよう、数値等を用いた具体的な成果と、今後の改善プランを記載)</small> 若者の市外流出の抑制、UJIターンの推進など引き続き事業を継続する。		

事務事業評価シート

事務事業コード	011200	重点施策	しごとづくり	平成28年度 第10次鳥取市総合計画	
事務事業名	「鳥取みらい雇用創造ぶらん」推進事業		所属名	経済観光部 経済・雇用戦略課	

1. 基本情報

位置づけ の 体系区分	コード	名称		事業区分名称	区分
	20	新しいにぎわいのあるまち		事業期間	平成27年度 ~ 平成29年度
	01	地域経済の再生と産業の底上げ		根拠法令、 根拠計画等	鳥取みらい雇用創造ぶらん人材 育成研修受講奨励金交付要綱
2101	雇用の創造・人材の確保				
目標の 種別	平成28年度	平成32年度	事業分類区分	ソフト(任意)	
	1,004人	5,000人	運営方法	直営	
	0	0	会計区分	一般会計	
	0	0			
予算	予算事業名	「鳥取みらい雇用創造ぶらん」推進事業費		予算事業コード	01-06-01-02-42-40

2. 事業目的【PLAN】

対象 (何を、誰を)	受講奨励金：鳥取市雇用創造協議会が実施する事業メニューとして、地域の求職者の就職のためのスキルアップを図ることを目的とした「人材育成研修」を受講する者
意図 (どのような状態 にするために)	受講奨励金：受講者（求職者）の生活安定を図り、研修の受講に専念できる環境を整えることで、効果的なスキルの習得と受講終了後のスムーズな就職に繋げる。
手段 (どうするのか)	受講奨励金：受講者に対し補助金交付

3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】

※年度別の取り組みを簡潔に記入

内容	年度別計画	平成28年度 ①人材育成研修受講者 への奨励金交付	平成29年度 ①人材育成研修受講者 への奨励金交付	平成30年度	平成31年度	平成32年度	
	年度別実績	①人材育成研修受講者 への奨励金交付 交付件数:126件					
事業費	区分	決算額(千円)	予算額(千円)	計画額(千円)	計画額(千円)	計画額(千円)	
	事業費(A+B)	5,589	0	0	0	0	
	直接経費 A	5,589	0	0	0	0	
	直接経 費の財 源内訳	国・県	0	0	0	0	0
		地方債	0	0	0	0	0
		その他	0	0	0	0	0
一般財源	5,589	0	0	0	0		

4. 資源を投入することで実施した活動の大きさを表す指標【PLAN・DO】

活動指標	1	指標名	単位	区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	
		[KPI]事業実施による地域雇用創造数	人	目標	154	252	252	252	0	
				実績	89	0	0	0	0	
	(指標の説明) 基準値は平成27年度実績。									
	2	指標名	単位	区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	
		人材育成研修の受講者数	人	目標	365	615	0	0	0	
				実績	275	0	0	0	0	
	(指標の説明) 鳥取市雇用創造協議会が実施する人材育成研修について、募集定員に対する受講者数(参加率)									
	3	指標名	単位	区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	
			目標	0	0	0	0	0		
		実績	0	0	0	0	0			
(指標の説明)										

5. 平成28年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と連動)

事務事業の実施概要	<p>【問合せ先】雇用政策係 0857-20-3134</p> <p>【10次総の施策体系】2101</p> <p>【予算計上の経過】 予算事業別概要目次：当初予算・P120（経021）</p> <p>【事業の概要】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 鳥取市雇用創造協議会が実施する人材育成研修の受講者に対し奨励金を交付 2 鳥取市雇用創造協議会が実施する実践メニューで開発した商品の賠償保険 3 「鳥取みらい雇用創造ぷらん」に係る国協議および経験交流会参加 <p>【事業の成果】 受講者への奨励金交付 平成27年度 64件 2,416,340円 平成28年度 126件 5,489,240円</p> <p>【今後の課題・方向性】 平成27～29年度に計画される事業構想に基づき、継続して事業実施を行い、平成29年度をもって終了。</p>
-----------	--

6. 活動指標の達成率【CHECK】

		指標名	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
指標達成率	1	【KPI】事業実施による地域雇用創造数	58%				
	2	人材育成研修の受講者数	75%	75%			
	3						

7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
年度計画の進捗度 <small>【事業実績】タブの入力結果を基に、年度の事業計画が3月末時点でのどのような進捗状況かを選択してください。</small>	<input type="checkbox"/> 1. 計画を上回る <input checked="" type="checkbox"/> 2. 計画どおり <input type="checkbox"/> 3. 事業未完了 <input type="checkbox"/>	国の委託事業であり、本市作成の構想書に基づき年間計画を遂行したため。
事業の成果 <small>【指標】タブの入力結果を基に、年度末実績が目標を達成できたかどうかを選択してください。</small>	<input type="checkbox"/> 1. 目標を上回る <input type="checkbox"/> 2. 目標どおり <input checked="" type="checkbox"/> 3. 目標を下回る <input type="checkbox"/>	雇用創造数(人材育成訓練の就職者数)は研修直後に効果が表れない場合があるため。

8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 1. 拡充 <input type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input checked="" type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input type="checkbox"/> 4. 縮小 <input type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了	<input type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加 <input type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化 <input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合	<input type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小 <input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少 <input type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止 <input type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止 <input type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了
	担当課長の評価コメント <small>(「今後の方向性」を判断した理由がわかるよう、数値等を用いた具体的な成果と、今後の改善プランを記載)</small> 平成27～29年度に計画される事業構想に基づき、継続して事業実施を行い、平成29年度をもって終了。		

事務事業評価シート

事務事業コード	011300	重点施策	該当なし	平成28年度 第10次鳥取市総合計画
事務事業名	新技術研究開発事業		所属名	経済観光部 経済・雇用戦略課

1. 基本情報

位置づけの 総合計画の 位置づけ	体系区分	コード	名称		事業区分名称	区分
	まちづくりの目標	20	新しいにぎわいのあるまち		事業期間	平成28年度 ~ 全期
	政策	01	地域経済の再生と産業の底上げ		根拠法令、 根拠計画等	
	施策	2101	雇用の創造・人材の確保			
目標の 実施の 目標	目標の種別		平成28年度	平成32年度	事業分類区分	ソフト(任意)
	正規雇用の創造数		1,004人	5,000人	運営方法	補助金交付
			0	0	会計区分	一般会計
			0	0		
予算	予算事業名	新技術研究開発事業			予算事業コード	01-06-01-02-53-03

2. 事業目的【PLAN】

対象 (何を、誰を)	市内に事業所を有する中小企業者
意図 (どのような状態 にするために)	地場産業の活性化を推進するとともに、産学官連携による起業化の取組を支援し、起業化や新たな事業設立を促進する。
手段 (どうするのか)	産学官連携や農商工等異業種交流による新たな製品開発や新技術の実用化等を支援する。

3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】

※年度別の取組みを簡潔に記入

内容		平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	
		年度別計画	①新技術、新製品の開発を目的とした共同研究、産学官連携による起業化等の取組、農商工連携による取組に対する支援	①新技術、新製品の開発を目的とした共同研究、産学官連携による起業化等の取組、農商工連携による取組に対する支援	①新技術、新製品の開発を目的とした共同研究、産学官連携による起業化等の取組、農商工連携による取組に対する支援	①新技術、新製品の開発を目的とした共同研究、産学官連携による起業化等の取組、農商工連携による取組に対する支援	①新技術、新製品の開発を目的とした共同研究、産学官連携による起業化等の取組、農商工連携による取組に対する支援
年度別実績	①活用事業者:1件						
事業費	区分	決算額(千円)	予算額(千円)	計画額(千円)	計画額(千円)	計画額(千円)	
	事業費(A+B)	1,000	0	0	0	0	
	直接経費 A	1,000	0	0	0	0	
	直接経費の財源内訳	国・県	0	0	0	0	0
		地方債	0	0	0	0	0
		その他	0	0	0	0	0
一般財源	1,000	0	0	0	0		

4. 資源を投入することで実施した活動の大きさを表す指標【PLAN・DO】

活動指標	指標名	単位	区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
				1	実施した事業数	件	目標	1
	(指標の説明)		実績	1	0	0	0	0
2			目標	0	0	0	0	0
	(指標の説明)		実績	0	0	0	0	0
3			目標	0	0	0	0	0
	(指標の説明)		実績	0	0	0	0	0

5. 平成28年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と連動)

事務事業の実施概要	<p>【問合せ先】 地域経済係 0857-20-3249</p> <p>【10次総の施策体系】 2101</p> <p>【予算計上の経過】 予算事業別概要目次：当初予算・P122（経025）</p> <p>【事業の概要】 産学官連携や農商工等異業種交流による新たな製品開発や新技術の実用化等を支援することにより、地場産業の活性化を推進するとともに、産学官連携による起業化の取り組みを支援し、起業化や新たな事業設立を促進する。</p> <p>【事業の成果】 H25年度 2件 1,280千円 H26年度 0件 H27年度 2件 2,000千円</p> <p>【今後の課題・方向性】 本市には、鳥取大学、鳥取環境大学の知の財産や産業振興機構、産業技術センター等の産業支援機関が立地している。一方で、中小企業においては産学官連携や農商工等異業種交流による新たな製品開発や新技術の実用化等、製品・サービスの高付加価値化が求められている。</p>
-----------	--

6. 活動指標の達成率【CHECK】

		指標名	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
指標達成率	1	実施した事業数	100%				
	2						
	3						

7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
年度計画の進捗度 <small>[事業実績]タブの入力結果を基に、年度の事業計画が3月末時点でどのような進捗状況かを選択してください。</small>	<input type="checkbox"/> 1. 計画を上回る <input checked="" type="checkbox"/> 2. 計画どおり <input type="checkbox"/> 3. 事業未完了 <input type="checkbox"/>	産学官連携による新たな事業設立を支援することができたため。
事業の成果 <small>[指標]タブの入力結果を基に、年度末実績が目標を達成できたかどうかを選択してください。</small>	<input type="checkbox"/> 1. 目標を上回る <input checked="" type="checkbox"/> 2. 目標どおり <input type="checkbox"/> 3. 目標を下回る <input type="checkbox"/>	

8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 拡充 <input type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input type="checkbox"/> 4. 縮小 <input type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了		
		<input checked="" type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加 <input type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化 <input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合	<input type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小 <input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少 <input type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止 <input type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止 <input type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了
担当課長の評価コメント <small>(「今後の方向性」を判断した理由がわかるよう、数値等を用いた具体的な成果と、今後の改善プランを記載)</small>	<small>中小企業における農商工等異業種交流による新たな製品開発や新技術の実用化等を一層促進し、製品・サービスの高付加価値を進め、地域経済の成長を維持・拡大させていく必要がある。</small>		

事務事業評価シート

事務事業コード	011400	重点施策	ひとづくり	平成28年度 第10次鳥取市総合計画
事務事業名	ワーク・ライフ・バランス推進事業		所属名	経済観光部 経済・雇用戦略課

1. 基本情報

位置づけ の 目標	体系区分	コード	名称		事業区分名称	区分
	まちづくりの目標	20	新しいにぎわいのあるまち		事業期間	平成22年度 ~ 平成28年度
	政策	01	地域経済の再生と産業の底上げ		根拠法令、 根拠計画等	
施策	2101	雇用の創造・人材の確保				
目標の 種別	目標の種別		平成28年度	平成32年度	事業分類区分	ソフト(任意)
	正規雇用の創造数		1,004人	5,000人	運営方法	直営
			0	0	会計区分	一般会計
予算	予算事業名	企業と取り組む正規雇用・職場定着促進事業費(地方創生加速化交付金活用事業)			予算事業コード	01-06-01-02-42-44

2. 事業目的【PLAN】

対象 (何を、誰を)	市内企業
意図 (どのような状態 にするために)	仕事と生活の調和(ワーク・ライフ・バランス)の実現に向けた職場環境づくりの推進
手段 (どうするのか)	市内企業のワーク・ライフバランスへの取組を推進するため、男女共同参画課、商工会議所、中小企業勤労者福祉サービスセンター、ハローワーク、シルバー人材センター等の関係機関と連携して周知・広報を行う。

3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】

※年度別の取り組みを簡潔に記入

内容	年度別計画	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	
		年度別実績	①企業向けセミナーの実施 ②ワークライフバランスに取り組む市内企業の調査等を行う。	①企業向けセミナーの実施 ※平成28年度に行った調査等に基づく「働き方改革推進事業」 ②働き方改革に取り組む市内企業の追跡調査等を行う。	①「働き方改革推進事業」として、市内企業が働き方改革に取り組むための調査、啓発等を行う。	①「働き方改革推進事業」として、市内企業が働き方改革に取り組むための調査、啓発等を行う。	①「働き方改革推進事業」として、市内企業が働き方改革に取り組むための調査、啓発等を行う。
事業費	区分	決算額(千円)	予算額(千円)	計画額(千円)	計画額(千円)	計画額(千円)	
	事業費(A+B)	8,783	0	0	0	0	
	直接経費 A	8,783	0	0	0	0	
	直接経費の財源内訳	国・県	3,682	0	0	0	0
		地方債	0	0	0	0	0
		その他	0	0	0	0	0
一般財源	5,101	0	0	0	0		

4. 資源を投入することで実施した活動の大きさを表す指標【PLAN・DO】

活動指標	指標名	単位	区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
				1	[KPI]参加事業所数	社	目標	50
			実績	45	0	0	0	0
	(指標の説明) 基準値は平成27年度実績。							
2			目標	0	0	0	0	0
			実績	0	0	0	0	0
	(指標の説明)							
3			目標	0	0	0	0	0
			実績	0	0	0	0	0
	(指標の説明)							

5. 平成28年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と連動)

事務事業の実施概要	<p>【問合せ先】雇用政策係 0857-20-3134</p> <p>【10次総の施策体系】2101</p> <p>【予算計上の経過】 予算事業別概要目次：27年1月補正・P3（経001）</p> <p>【事業の概要】 1. 市が実施する企業向けセミナーの開催。 2. ワークライフバランスに取り組む市内企業の調査等を行い、好事例集パンフレットの作成。</p> <p>【事業の成果】※登録事業者及び登録実習生は累計 H27年度 ポジティブアクションセミナー開催 参加企業50社 H28年度 企業向けセミナー開催 参加企業45社</p> <p>【今後の課題・方向性】 本事業は平成29年度から働き方改革推進事業への統合により廃止となる。</p>
-----------	---

6. 活動指標の達成率【CHECK】

		指標名	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
指標 達成 率	1	[KPI]参加事業所数	90%				
	2						
	3						

7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
年度計画の進捗度 <small>[事業実績]タブの入力結果を基に、年度の事業計画が3月末時点でどのような進捗状況かを選択してください。</small>	<input type="checkbox"/> 1. 計画を上回る <input checked="" type="checkbox"/> 2. 計画どおり <input type="checkbox"/> 3. 事業未完了 <input type="checkbox"/>	企業向けセミナーや好事例集をまとめたパンフレットの作成を予定通り行ったため。
事業の成果 <small>[指標]タブの入力結果を基に、年度末実績が目標を達成できたかどうかを選択してください。</small>	<input type="checkbox"/> 1. 目標を上回る <input type="checkbox"/> 2. 目標どおり <input checked="" type="checkbox"/> 3. 目標を下回る <input type="checkbox"/>	KPIの目標が高いと思われるため。

8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 1. 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input type="checkbox"/> 4. 縮小 <input type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了	<input type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加 <input type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化 <input checked="" type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合	<input type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小 <input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少 <input type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止 <input type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止 <input type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了
	担当課長の評価コメント <small>(「今後の方向性」を判断した理由がわかるよう、数値等を用いた具体的な成果と、今後の改善プランを記載)</small>	<small>本事業は平成29年度から働き方改革推進事業への統合により改善継続を行う。</small>	

事務事業評価シート

事務事業コード	011500	重点施策	該当なし	平成28年度 第10次鳥取市総合計画	
事務事業名	雇用維持・創出支援事業		所属名	経済観光部 企業立地・支援課	

1. 基本情報

位置づけの 総合計画の 位置づけ	体系区分	コード	名称		事業区分名称	区分
	まちづくりの目標	20	新しいにぎわいのあるまち		事業期間	平成23年度 ~ 全期
	政策	01	地域経済の再生と産業の底上げ		根拠法令、 根拠計画等	
施策	2101	雇用の創造・人材の確保				
目標の 実施の 目標	目標の種類		平成28年度	平成32年度	事業分類区分	ソフト(任意)
	正規雇用の創造数		1,004人	5,000人	運営方法	補助金交付
			0	0	会計区分	一般会計
			0	0		
予算	予算事業名	雇用維持・創出支援事業			予算事業コード	01-06-01-02-17-11

2. 事業目的【PLAN】

対象 (何を、誰を)	①鳥取市情報通信関連企業立地促進補助金の交付対象企業の指定を受けている者でかつ、市長から雇用計画の認定を受けた者 ②液晶関連の事業を営む者・工場等から排出する汚水の量が日量1,000立方メートル以上でかつ、500人以上の常用雇用者を有する者
意図 (どのような状態にするために)	①情報通信関連企業による雇用創出促進による産業構造の多様化②本市において最大級の雇用規模を持つ液晶関連産業の雇用維持
手段 (どうするのか)	それぞれ補助要件をみたす企業に助成する。

3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】

※年度別の取り組みを簡潔に記入

内容	年度別計画	平成28年度 ①大量雇用創出補助金の交付 ②液晶産業雇用支援補助金の交付	平成29年度 ①大量雇用創出補助金の交付 ②液晶産業雇用支援補助金の交付	平成30年度 ①大量雇用創出補助金の交付 ②液晶産業雇用支援補助金の交付	平成31年度 ①大量雇用創出補助金の交付 ②液晶産業雇用支援補助金の交付	平成32年度 ①大量雇用創出補助金の交付 ②液晶産業雇用支援補助金の交付		
	年度別実績	①大量雇用創出補助金交付実績 2社 6件 ②液晶産業雇用支援補助金交付実績 1社 1件						
	事業費	区分	決算額(千円)	予算額(千円)	計画額(千円)	計画額(千円)	計画額(千円)	
事業費	事業費(A+B)		114,750	0	0	0	0	
	直接経費 A		114,750	0	0	0	0	
	直接経費の財源内訳	国・県		0	0	0	0	0
		地方債		0	0	0	0	0
		その他		0	0	0	0	0
一般財源		114,750	0	0	0	0		

4. 資源を投入することで実施した活動の大きさを表す指標【PLAN・DO】

活動指標	1	①大量雇用創出補助金交付企業における1社当たりの新規雇用者数	単位	人	区分	目標	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	
					実績	20	20	20	20	0		
	2	②液晶産業雇用支援補助金交付企業の雇用者数	単位	人	区分	目標	500	500	500	500	500	
					実績	576	0	0	0	0	0	
	3	(指標の説明) 単年度における補助対象企業による1社当たりの新規雇用者数										
		(指標の説明) 補助対象企業に在籍する市内在住の常用雇用者数										
		目標	0	0	0	0	0	0	0	0		
		実績	0	0	0	0	0	0	0	0		

5. 平成28年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と連動)

事務事業の実施概要	<p>【問合せ先】 誘致・支援係 0857-20-3223</p> <p>【10次総の施策体系】 2101</p> <p>【予算計上の経過】 予算事業別概要目次：当初予算・P128（経037）</p> <p>【事業の概要】</p> <p>①鳥取市大量雇用創出補助金 対象者：鳥取市情報通信関連企業立地促進補助金交付要綱第5条に基づく指定を受けている者で市長から雇用計画（年間20人以上増）の認定を受けた者 補助金額：純増した常用雇用者数×20万円</p> <p>②鳥取市液晶産業雇用支援補助金 対象者：次の要件を満たす企業に対して助成を行う ・液晶関連の事業を営む者で工場等から排出する汚水の量が、日量1,000立方メートル以上であり、500人以上の常用雇用者を有する者 補助金額：年間下水道使用料－（年間使用水量×107円/?×1.08）と純増の正規雇用者数×20万円の合計額</p> <p>【事業の成果】</p> <table style="width: 100%; border: none;"> <tr> <td style="width: 50%;">①大量雇用創出補助金</td> <td style="width: 50%;">②液晶産業雇用支援補助金</td> </tr> <tr> <td>平成26年度 3社・7件</td> <td>平成26年度 1社</td> </tr> <tr> <td>平成27年度 5社・16件</td> <td>平成27年度 1社</td> </tr> <tr> <td>平成28年度 2社・7件</td> <td>平成28年度 1社</td> </tr> </table> <p>【今後の課題・方向性】</p> <p>①補助対象企業数が年々減っており、事業の見直し検討が必要。 ②補助対象企業が限定されており、他の手段等がないか検討余地あり。</p>	①大量雇用創出補助金	②液晶産業雇用支援補助金	平成26年度 3社・7件	平成26年度 1社	平成27年度 5社・16件	平成27年度 1社	平成28年度 2社・7件	平成28年度 1社
	①大量雇用創出補助金	②液晶産業雇用支援補助金							
平成26年度 3社・7件	平成26年度 1社								
平成27年度 5社・16件	平成27年度 1社								
平成28年度 2社・7件	平成28年度 1社								

6. 活動指標の達成率【CHECK】

		指標名	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
指標達成率	1	①大量雇用創出補助金交付企業における1社当たりの新規雇用者数	135%				
	2	②液晶産業雇用支援補助金交付企業の雇用者数	115%	115%			
	3						

7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
<p>年度計画の進捗度</p> <p><small>【事業実績】タブの入力結果を基に、年度の事業計画が3月末時点でどのような進捗状況かを選択してください。</small></p>	<input type="checkbox"/> 1. 計画を上回る <input checked="" type="checkbox"/> 2. 計画どおり <input type="checkbox"/> 3. 事業未完了 <input type="checkbox"/>	<p>事業計画について補助対象企業として指定した企業について、補助金要件の雇用増・維持が達成され、補助金の交付が行われた。</p>
<p>事業の成果</p> <p><small>【指標】タブの入力結果を基に、年度末実績が目標を達成できたかどうかを選択してください。</small></p>	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 目標を上回る <input type="checkbox"/> 2. 目標どおり <input type="checkbox"/> 3. 目標を下回る <input type="checkbox"/>	<p>①目標値を少し上回る1社当たり27人の雇用を創造できた。②液晶産業による市内常用雇用者数を576人維持できた。</p>

8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 拡充 <input type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input type="checkbox"/> 4. 縮小 <input type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了		<input type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加 <input type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化 <input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合		<input type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小 <input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少 <input type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止 <input type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止 <input type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了	
	<p>担当課長の評価コメント (「今後の方向性」を判断した理由がわかるよう、数値等を用いた具体的な成果と、今後の改善プランを記載)</p>	<p>本市における有効求人倍率は一定の回復を見せ、平成29年3月時点で全国平均値1.45に対し鳥取県東部1.39と上昇傾向が続いている。大量雇用創出補助金の申請企業数も減少傾向にあり、見直しが必要な時期である。液晶産業雇用支援補助金についても、対象企業が限られ、下水道料金の上昇に合わせ必要予算も増額となっており、今後について検討の余地がある。</p>				

事務事業評価シート

事務事業コード	011600	重点施策	しごとづくり	平成28年度 第10次鳥取市総合計画
事務事業名	まちづくりに参画する人材育成推進事業		所属名	企画推進部地域振興局 協働推進課

1. 基本情報

位置づけ の 目標	体系区分	コード	名称		事業区分名称	区分
	まちづくりの目標	20	新しいにぎわいのあるまち		事業期間	平成27年度 ~ 全期
	政策	01	地域経済の再生と産業の底上げ		根拠法令、 根拠計画等	
	施策	2101	雇用の創造・人材の確保			
目標の 種別	目標の種別		平成28年度	平成32年度	事業分類区分	ソフト(任意)
	正規雇用の創造数		1,004人	5,000人	運営方法	直営
			0	0	会計区分	一般会計
			0	0		
予算	予算事業名				予算事業コード	

2. 事業目的【PLAN】

対象 (何を、誰を)	若者
意図 (どのような状態 にするために)	人口増、人口流出に歯止めをかける まちづくりを担う人材を育成する
手段 (どうするのか)	定住、地元企業等への職場定着 公民館事業への参画

3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】

※年度別の取り組みを簡潔に記入

内容	年度別計画	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
		①各地区公民館にインターンシップ受入可能照会 ②募集	①公民館事業に参画する学生をアルバイトとして受け入れし、まちづくりに参画する人材を育成する。 ②年間、10館程度を募集			
事業費	年度別実績	①5地区公民館から受入回答 ②職員課を通して受入募集 ※大学生等の希望なし				
事業費	区分	決算額(千円)	予算額(千円)	計画額(千円)	計画額(千円)	計画額(千円)
	事業費(A+B)	0	0	0	0	0
	直接経費 A	0	0	0	0	0
	直接経費の財源内訳					
	国・県	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0
その他	0	0	0	0	0	
一般財源	0	0	0	0	0	

4. 資源を投入することで実施した活動の大きさを表す指標【PLAN・DO】

活動指標	指標名	単位	区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
				1	[KPI]地区公民館等のインターンシップ受入数	人	目標	3
			実績	0	0	0	0	0
	(指標の説明) 基準値は平成27年度実績							
2			目標	0	0	0	0	0
			実績	0	0	0	0	0
	(指標の説明)							
3			目標	0	0	0	0	0
			実績	0	0	0	0	0
	(指標の説明)							

5. 平成28年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と連動)

事務事業の実施概要	<p>【問合せ先】 地区公民館係 0857-20-3172</p> <p>【10次総の施策体系】 2101</p> <p>【予算計上の経過】 なし</p> <p>【事業の概要】 インターンシップ受入可能な地区公民館・公民館事業を募集 大学、専門学校へ回答し、学生の受け入れを行う。</p> <p>【事業の成果】 H28：5地区公民館から受入回答 職員課を通じて、インターンシップの受け入れを行ったが 大学生等の希望なし</p> <p>【今後の課題・方向性】 有償ボランティア、アルバイトとして、 公民館事業に企画段階から参画してもらおう取組に改善。</p>
-----------	--

6. 活動指標の達成率【CHECK】

		指標名	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
指標 達成 率	1	【KPI】地区公民館等のインターンシップ受入数					
	2						
	3						

7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
年度計画の進捗度 <small>【事業実績】タブの入力結果を基に、年度の事業計画が3月末時点でどのような進捗状況かを選択してください。</small>	<input type="checkbox"/> 1. 計画を上回る <input type="checkbox"/> 2. 計画どおり <input checked="" type="checkbox"/> 3. 事業未完了 <input type="checkbox"/>	インターンシップ先としての公民館の受け入れを表明しているが、学生側に希望がない
事業の成果 <small>【指標】タブの入力結果を基に、年度末実績が目標を達成できたかどうかを選択してください。</small>	<input type="checkbox"/> 1. 目標を上回る <input type="checkbox"/> 2. 目標どおり <input checked="" type="checkbox"/> 3. 目標を下回る <input type="checkbox"/>	インターンシップ先としての公民館事業としてはミスマッチを生じている

8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 拡充 <input type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input type="checkbox"/> 4. 縮小 <input type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了	<input checked="" type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加 <input type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化 <input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合	<input type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小 <input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少 <input type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止 <input type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止 <input type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了
	担当課長の評価コメント <small>(「今後の方向性」を判断した理由がわかるよう、数値等を用いた具体的な成果と、今後の改善プランを記載)</small> 地域のまちづくりの拠点となる公民館活動に積極的に関わる若者を取り込む仕組みを再構築する。		